

広報 たかのす

平成12年
やよい生
弥



<http://www.kumagera.ne.jp/prtaka>

TAKANOSU

力強く跳べ

子どもも駒

子どもたちの郷土芸能合同発表会



2000

3/16

介護保険

要介護認定の申請は忘れずに

4月1日から介護保険がスタートしますが、介護保険制度のなかで介護サービスを利用するためには、要介護認定を受ける必要があります。

申請はいつでも受け付けていますので、まだ手続きをしていない方は、忘れずに役場などの窓口にご相談ください。

① 介護保険がスタートする4月1日以降も申請を継続して受付けます。

② 新たに介護サービスを受けようとする方も現在利用している方も申請が必要です。

より公正な認定をめざして

申請していただきますと、まず、認定調査が行われます。この調査によって、介護を必要とする方の心身の状況を把握します。

町や社会福祉協議会、たかのす福祉公社、特別養護老人ホームなどの職員20人が、町から委嘱された調査員として申請された方の家庭を訪問し調査を行います。

次に、この訪問調査の結果と主治医からの意見書などをもとに、介護認定審査会で要介護度（介護が必要な度合い）が決定されますが、鷹巣町では、介護サービスを提供している事業所からの意見や、調査員からの調査結果についての補足説明なども参考にすることにより、申請者された方の心身の状況の、より的確な把握をめざしています。

① 全国的には1人の調査員が調査を行いますが、鷹巣町では、2人の調査員が訪問し、より適正で公正な調査をめざしています。

② 痴呆症の方などは日にちや時間帯によって心身の状況が変わることもありますので、より正確な調査を行うため、ご本人の状況によっては何度でも訪問することになっています。

介護サービスはケアプランから

介護認定審査会で要介護度が決定されると、町からご本人に認定結果が通知されます。町では、ご本人やご家族の方に要介護認定への理解を少しでも深めていただくため、認定結果とあわせて認定調査票の写しを送付することになっています。

介護保険制度では、要介護度に応じて介護サービスが利用できることになりますが、その際には、ケアマネージャー（介護支援専門員）にご相談をして、ケアプラン（介護サービス計画）を作成していただくことになります。

① 町民の皆さんが納得し、よりよい介護サービスを利用することができるためにも、認定調査の内容や認定結果、ケアプランについて、疑問に感じていることやお聞きになりたいことがありましたら、お気軽にご相談ください。

安心して介護サービスをご利用いただくために

介護保険制度のなかで介護サービスを利用しますと、その費用の9割は介護保険から給付されますが、原則として



残りの1割は利用されたご本人に負担していただくことになっていきます。

しかし、訪問介護（ホームヘルプサービス）の利用者負担については、低所得者の方に対する国の特例措置が実施されることになっており、おおむね過去1年間に訪問介護を利用したことがあり、生計中心者が所得税非課税の方や生活保護を受給されている方が、介護保険で訪問介護を利用するときの自己負担が当面の間3%に軽減されます。

① 鷹巣町介護保険「応援します」基金を設けました

もし、何らかの事情により、介護サービスの利用にともなう自己負担金や保険料を支払うことが困難となった方には、その資金として基金から借りていただくことにより、町民の皆さんに安心して介護サービスを利用していただきたいと考えています。

65歳以上の介護保険料が決まりました

このたび、65歳以上（第一号被保険者）の方々の介護保険料が決まりましたので、お知らせします。

65歳以上の方々の保険料の基準額は、3,880円となります。本来ですと、平成12年4月分から納付していただくところですが、皆さんに新たな保険料の負担に慣れていただくため、国では次のような内容の特別対策を実施することになりました。

・平成12年4月分から9月分までの保険料は、国が代わりに負担することになっており、納付する必要はありません。
・平成12年10月分から平成13年9月分までの1年間は、保険料が半額に軽減されます。

もうすぐ介護保険制度がはじまります。私たちの身近な問題である介護を社会全体で支え合う新しい社会保障制度として考えられたこの「介護保険制度」を、利用しやすく、よりよいものにするため、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

第一号被保険者所得段階別保険料

基準	生活保護受給者または老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方	世帯全員が住民税非課税の方	本人が住民税非課税の方	本人が住民税課税かつ合計所得金額250万円未満の方	本人が住民税課税かつ合計所得金額250万円以上の方
保険料（月額）	1,550円	2,520円	3,880円	5,430円	6,400円
平成12年4月分～9月分まで	国が全額負担				
平成12年10月分～平成13年9月分まで	国が半額負担				
区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階

「新市町村主義」元年

平成12年度
施政方針



ワーキンググループ方式で建設が進められている町営住宅「高野尻団地」

平成12年度は、少子・高齢化社会の進行、中心市街地の衰退、農林業の停滞、生活基盤の整備など、町政を取り巻く課題は山積しておりますが、現状を的確に把握し、「空港とやさしさで未来を創造するまち」たかのすを基本理念に、「住民参加のまちづくり」を今後とも推進し、「鷹巣町らしい」街を築くため、身近な行政、生活に密着した行政を、住民の立場で取り組んでまいります。

また、「地方分権一括法」「介護保険法」「容器包装リサイクル法」が施行されることにより、その運用は自治体が自己の責任において行われることになり、まさに地方自治の幕開けとなります。

「住民参加のまちづくり」を行っております鷹巣町は、今年度を新世紀に向けて「新市町村主義」元年と位置付け、責任ある地方自治体をめざしてまいります。

町民の皆様のご理解とご協力を心からお願いいたします。

《施政方針の概要》

総務財政課関係

「新市町村主義」元年にあたり、本年度は新行政改革大綱を策定し分権時代を乗り切るための徹底した見直しを図り、併せて行政の役割変化に応じた効率的な行政サービスが提供できるよう、また、住民から信頼される高い倫理観と効率的な行政運営を行うための政策能力を身につけさせるため、今後とも職場研修会、国との人事交流、積極的な民間研修の拡充を図りながら、将来にわたる総合的な人材育成に努めてまいります。

まちづくり政策課関係

新総合発展計画前期基本計画の最終年度にあたり、目標達成に向けて取り組んでまいります。

また後期基本計画は、まちづくりの基本理念「空港とやさしさで未来を創造するまち」たかのすに基づいた計画を策定してまいります。

「住民参加のまちづくり」をより一層推進するための新たな取り組みとして、今年度はモデル地域を選定し、特色ある地域づくりを行うため、それぞれの住民が自ら「地域づくり」を策定し、自主的に実施する取り組みに対して支援してまいります。

「あきた北空港」の利便性をPRし、関係機関や首都圏の情報をいち早く収集し、厳しい諸情勢ではありますが、継続した企業誘致活動を行ってまいります。

中心市街地の活性化は「商業地開発ワーキンググループ」等の活動が、その沈滞した状況を切り拓くものと期待をし、支援してまいります。

住民サービス課関係

交通安全は町民共通の願いであり、町民一人ひとりに交通安全知識の普及と、交通安全思想の高揚を図ってまいります。

安全で住みよい地域づくりに向け、計画的な消防施設の充実を図り、住民参加型の総合訓練の実施により、防災意識の高揚に努めてまいります。

容器包装リサイクル法に対応した分別収集が4月から実施されます。ごみワーキンググループの成果を具体化することで、ごみ減量化と資源ごみのリサイクル化を推進してまいります。

福祉保健サービス課関係

4月から施行される介護保険制度は、「鷹巣町介護保険事業計画」に基づき、介護サービスの提供など、適正な事業運営に努めてまいります。

「ケアタウンたかのす」につきましては、老人保健施設運営事業をはじめ短期入所、デイサービス、在宅介護支援センターなど、適正な事業運営に努めてまいります。

「（仮称）補助器具センターたかのす」は、高齢者や障害者の自立及び社会参加の促進や介護負担の軽減を図るため、心身の状況並びに生活環境に応じた補助器具を提供してまいります。

障害者福祉につきましては、「鷹巣町障害者計画」を基に、障害を持たれた方でも安心して暮らせるまちづくりのための事業・施策の展開を図ってまいります。

農林課関係

町の新たな農業戦略「ししとう日本一」は、新たな農業経営へのチャレンジと、今後の生産の定着・拡大と産地化形成に向け、JA鷹巣町への

価格差助成の確立による種苗・資材の「低価格供給」を実施するとともに、一般町民などが参加できる「ししとうモデル農園」など積極的に推進してまいります。

ほ場整備事業は、県営担い手育成基盤整備事業として「鷹巣地区」「前山地区」「摩当地区」「三ノ渡地区」「松沢地区」「合地地区」「植木田地区」を施工する予定であります。

地籍調査事業では、栄、綴子地区の各一部を中心に、308haを対象に調査予定であります。

商工観光課関係

大館能代空港（あきた北空港）東京路線について、早期の2便化の定着、札幌・大阪路線の通年運行実現に向けて、アウト・イン両面の利用を圏域の官民挙げて取り組んでまいります。

第6回「大響祭2000」は、来たるべき21世紀に「大響祭」の確かな足跡を残すべく、8月6日開催を決定しております。

建設課関係

町道川口藤株線は、本線と国道105号との交差点改良を実施し、平成12年度内の供用開始に向けて整備を進めてまいります。

町営住宅高野尻団地整備事業については、本年度は木造平屋建て3タイプ9棟11戸の建築を予定しております。

上下水道課関係

小猿部地区統合簡易水道施設整備事業は、本年4月に四渡地区、10月頃には坊山及び湯ノ岱地区へ給水が開始できるよう整備を進めてまいります。公共下水道事業は、大町、米代町、東横町の一部の14haの整備を進めてまいります。

坊沢地区農業集落排水事業は、平成17年度供用開始に向け、事業を実施してまいります。

教育委員会関係

総務学校教育課関係では、次の時代を担う子供たちが未来への夢や目標を抱き、活力に満ちた町と社会をつくる活動に積極的に取り組み、新しい時代を切り拓く資質としての「自ら学び考える力」「豊かな人間性」「健康や体力」を身につけるよう学校教育の充実に向けてまいります。

また、単に学校教育だけを教育の場と捉えることなく、生涯教育の一環としてその推進に努めてまいります。自ら学び、自ら考える意欲と、情報化、国際化など時代の要請に対応できる能力の育成と、基礎的な内容の指導を徹底し、個性を生かす総合的な学習の充実に向けてまいります。

生涯学習振興課関係では、町民の生涯学習活動への関心は年々高まり、生きがいのある人生の創造と活力ある社会をめざした生涯学習の更なる構築が望まれておりますが、多様化する学習要望に一定の方向性をもって、学習機会や学習情報の提供と相談活動の充実を図ってまいります。

伊勢堂岱遺跡は、国の史跡指定に向けて指定申請エリア確定のための最終的な調査を終了次第、早期に申請する予定であります。

公民館関係では、「自ら学ぶ」生涯学習への意欲や関心に対応した公民館活動の「場と機会」の創意工夫を図り、「参加から参画」への活動を推進と活動の質的向上を目指してまいります。

町民スポーツ課関係では、「いつでも、どこでも、手軽にできる二ユースポーツ」の定着化と、スポーツ少年団の育成、地域スポーツ組織の支援強化等誰もがスポーツに親しめる環境づくりに努めてまいります。

《2月定例議会》

行政報告

平成12年2月定例議会は、2月21日から3月3日までの会期で開かれました。議会初日には提出議案の大綱質疑が行われ、23日、24日の2日間にはわたって一般質問、25日からは各常任委員会で付託議案等を審議し、3月3日に閉会しました。2月定例議会の行政報告（総務財政課から商工観光課まで）は次のとおりです。

なお、次号では行政報告の続きと、補正予算の概要についてお知らせします。

総務財政課関係

社会経済の急速な進歩や変化に対応し、多様化する住民ニーズに即した市町村行政が推進できるよう、職員の意識改革と資質の向上を図るため、国及び民間の異種業務への派遣研修を実施しました。

また、町民にやさしい庁舎づくりの一環として設置する、

まちづくり政策課関係

1月14日、住民の積極的な参加を得ながら、地域の特性を活かしたまちづくりについて、先進的な取り組みを行っている市町村として、自治大臣より「住民参加のまちづくり表彰」を受けました。

住民と行政が一緒になって作業を進める手法が高く評価されたものと認識しており、今後もこの表彰を励みとし住

庁舎エレベーター設置工事は順調に工事が進み、予定より1か月程早まり2月下旬に完成の見込みです。

地域インターネット導入促進事業は、3月末完成に向け通信回線の敷設及びパソコン機器の設置等鋭意取り組んでいます。

民参加を進めていきます。

12月17日から1月17日までの32日間、将来の日本海沿岸東北自動車道路となる「都市計画道路鷹巣大館高速線（仮称）」の「環境影響評価書」縦覧を行い、17名の縦覧者がありました。

市街地の活性化対策として、「商業地開発ワーキンググループ」がアドバイザーを交えて

検討を行っており、今後は具体的な提案があるものと期待をしています。

1月21日、「タウンモビリティ実験」のまとめとしてシンポジウムを開催し、町民1

住民サービス課関係

1月4日、消防本部、消防団、婦人消防協力隊が参加して、消防出初式が行われました。式典では、永年勤続団員や功労のあつた分団、子ども会等が表彰され、この1年間の無火災を祈願し、防災への決意を新たにしました。

老朽化した第4分団の消防ポンプ車の更新として、機能的に優れたポンプ車を1560万円で購入し、綴子地区の

福祉保健サービス課関係

要介護認定の申請受付状況は、9月27日から受付を開始、1月末現在では、在宅要援護者や施設入所者など509名で、認定調査や介護認定審査会による審査判定など順調に進められています。

補助器具センター建設工事は、1月末現在の進捗率が78%で、2月下旬の工期内完了に向けて順調に工事が進められています。

00名余りが参加しました。2月1日を基準日として「世界農林業センサス」が実施され、103名の調査員により約2600戸を対象に調査が行われました。

防災機器の整備充実に努めました。

4月から実施される「容器包装リサイクル法」に対応した、資源ごみの分別収集に向けて、ごみワーキンググループの実践活動からの提言や意見を参考にしながら、12月と1月の2カ月間、全町46会場、資源ごみの分け方や出し方の説明会を開催しました。

また、ケア備品としてベッド及びベッド付属品は、現在発注済です。

（仮称）サテライト4号建設工事は、1月末現在の進捗率が50%で、3月下旬の工期完了に向けて順調に工事が進められています。

ケアタウン2期建設用地は、地権者より約6・9haの用地取得に同意をいただき、現在土地取得の手続きを行って



るところです。

保育園入所申し込みは、12月1日から20日までの間、新入園児のみ（114名）を対象に面接調査を実施し、2月中に審査・入所決定します。

また、延長保育事業は、希望者がある4園で実施され、12月末までの実績は、4園で延べ利用人数が3、469名で、就労家庭に対しての子育て支援の充実に図られました。

国民健康保険事業の運営状況は、医療費の10月末の前月比較で一般分3・3%減、退職者1・5%減、老人分2・6%減と、医療費の減少傾向が現れています。

本年度の国民健康保険無傷

農 林 課 関 係

1月20日、「推進対策協議会」を開催し、平成11年度の最終実施結果（101・04%）並びにとも補償の実績を確認し、10・11年度の2力年で実施した緊急生産調整対策を終了しました。

11月末現在の青果物出荷実績は、猛暑の影響などにより、主要作目のきゅうり・せりをはじめ生産量が大幅に落ち込み、販売額においては2億4500万円程度となり、前年

病世帯の表彰は165世帯となりました。

「生き生き健康教室」は、11月11日から1月13日まで5回開催され、455名の参加がありました。

また、思春期における保健福祉体験学習として実施している「ふれあい体験」が1月11日行われ、鷹巣中学校の2年生18名が、乳児相談に訪れた赤ちゃんといふれあい、生命の尊さを学びました。

訪問看護ステーションは、今年度現在までの訪問看護者の総数は55名ですが、治癒、入院、施設入所及び死亡等により、現在32名に対し訪問看護を行っています。

同月比で98・4%と下回りしました。これに対し、ししとうが前年同月比で127・6%と大幅に伸びました。

町営放牧場の草地改良事業は、本年度分の3・7haが11月末に完了し、畜産開発公社から引き渡しを受けました。

「綴子地区低コスト化水田農業大区画ほ場整備事業」は、進捗率が90%となり、3月中旬の工期内完成に向け順調に推移しています。

県営担い手育成基盤整備事業は、「合地地区」のパイプライン布設工が1月末をもって完成し、「摩当地区」「三ノ渡地区」の施工分も年度内完成に向け順調に推移しています。

農業施設災害復旧事業は、農地15箇所、施設7箇所の22箇所を1月17日に発注し、2月下旬から年度内完成を目指し取り組んでいます。

商 工 観 光 課 関 係

中小企業振興資金（マル鷹）の利用状況は、12月末現在126件4億3131万7千円（前年同期5億1060万5千円）となっています。

中小企業安定特別保証制度で認定を受けた件数は、平成12年1月末現在、認定件数113件、保証承諾件数86件、8億7580万円で平成10年10月に開始されてから平成12年1月末までの累計は、認定件数347件、保証承諾件数303件、38億2674万円となりました。

大館能代空港～東京路線は、11月1日から1日2往復運行が始まり、利用者数は、8131名増加しましたが、利用率では42・49%という低い数値となっています。

「たかのすあに新時代の翼」は、

林業地域総合整備事業は、「下舟木線」9600mの進捗率は80%、「根洗沢線」1282mの進捗率は85%です。

地籍調査事業は、脇神・小森・中屋敷・七日市地区の一部の337ha、4526筆を実施し、その成果については、3月上旬から町内6カ所で開催を実施する予定です。

1月末現在473名の利用となつています。

大館能代空港周辺ふれあい緑地」の利用者数は、12月から1月末で745名、4月からの延人数は7545名の利用となつています。

1月13日、大響祭実行委員会を開催し、「大響祭2000」を8月6日に開催することに決定しました。また、1月30日には、5団体の太鼓グループが参加して、和太鼓の国際的奏者である林英哲氏の指導による太鼓統一曲研修会が行われました。

第6回もちっこ市が、2月11日・12日の両日に渡り太鼓の館駐車場で開催され、期間中町内外から1万2000人が訪れました。

三つの安心 ～子育ての安心・若者にとっての安心・高齢者の安心～

チャイルドシート

補助申請受付中です！

町では、保護者の皆さんの経済負担の軽減と子どもたちの尊い生命を守ることを目的として、チャイルドシート購入費用の一部を補助しています。



補助対象者

- ・鷹巣町に住所を有している6歳未満の乳幼児の保護者。
- ・チャイルドシート装着用の自家用自動車を所有していること。
- ・平成12年1月1日以降に購入した方。

補助金額

- ・購入費（消費税を含む）の1／3以内の額で、10,000円を限度とします。
- ・乳幼児1人につき1回限り。

申請方法

役場総合案内サービス係に備えつけの「鷹巣町チャイルドシート購入費補助申請書」に、次の書類を添付して申請して下さい。

- ・チャイルドシート購入に係る領収書又は購入証明書

- ・チャイルドシートの購入が確認できるもの（品質保証書等）
- ・口座番号がわかるもの（補助金は口座振り込みとなります）

受付期間

平成12年3月1日から平成13年3月31日まで

◎申し込み・お問い合わせ

役場住民サービス課総合案内サービス係（11番窓口）

☎62-1111 内線121

平成12年度から、自動車運転者が6歳未満の幼児を乗車させて運転する場合、幼児にチャイルドシート着用が義務化されます。

町長日誌

2/16
〜
29

16日（水）

鷹巣町女性議会に出席、「全国的に見ても女性の議員が少なすぎる。女性がどんどん政治参画し、議会のあり方や構成上の問題に一石を投じてもらいたい」とあいさつし、各女性議員からの質問に対し答弁した。

16日（水）

栄財産区管理委員と各自治会長及び役員との協議会に出席。

17日（木）

社会福祉協議会の法律研修会に出席。

17日（木）

鷹巣町民生児童委員OB会設立総会に出席。

18日（金）

第80回秋田県町村会定期総会に出席。

18日（金）

秋田県町村土地開発公社設立団体長会議に出席。全国町村下水道推進協議会秋田県支部定期総会に出席。

21日（月）

平成12年第2回鷹巣町議会定例会、行政報告を提示、12年度施政方針を述べ、12年度一般会計予算案など67件を提案した。

23日（水）

鷹巣町議会定例会一般質問、4名の議員によるごみ問題、農業問題、教育問題、介護保険などの質問に対し、それぞれ答弁した。

24日（木）

鷹巣町議会定例会一般質問、3名の議員による伊勢堂岱遺跡、福祉施設、温泉問題などの質問に対し、それぞれ答弁した。

25日（金）

鷹巣町婦人消防隊が日本消防協会より優良婦人消防隊として表彰され、受賞報告に訪れた。

26日（土）

鷹巣町スポーツ表彰式典に出席。

28日（月）

「三つの構想 三つの安心」のうち子育ての安心を具体化する為、チャイルドシート購入への助成を決定、町内の乳幼児1,046人を対象に今年1月に遡って実施することを発表した。教育委員との懇談会に出席。

年度 鷹巣町スポーツ賞表彰

134個人、4団体を表彰

鷹巣町スポーツ賞表彰式典



功労賞を受賞される高橋七郎さん



式典に参加した受賞者の皆さん

2月26日、鷹巣町と(財)鷹巣町体育協会主催による鷹巣町スポーツ賞表彰式典が、スポーツ関係者や受賞者など約180人が参加して、鷹巣町中央公民館で開かれました。

このスポーツ賞は、町のスポーツの振興に貢献のあった団体、個人におくられるもので、鷹巣町スポーツ賞の功労賞に1個人、栄光賞に1団体17個人、(財)鷹巣町体育協会スポーツ賞の功労賞に1個人、栄光賞に1団体、39個人、奨励賞に2団体、76個人が表彰されました。

式典では、はじめに岩川町長が全国高校スキー大会などで活躍している鷹巣農林高校を話題に出しながら「鷹巣町はスポーツが盛んな町として、評価されている。今後も研鑽を積み重ね、がんばっていただきたい。他人のすばらしさを讃えるような人間関係をつくることが、これからの町にとっても必要である」とあいさつしました。

続いて笹渕会長が「受賞された方々は、より一層練習を積み、世界をも視野に入れて、全国に羽ばたいてほしい。また、秋田国体では、県の代表としてがんばっていただきたい。協会としては、底辺の拡大が今後の課題である」とあいさつしました。

高橋七郎さんが受賞者を代表して「この受賞を励みに、これからもスポーツの振興に尽くしたい」とあいさつしました。

功労賞の個人及び栄光賞の団体は次のとおりです。(敬称略)

【鷹巣町表彰】▽功労賞Ⅱ高橋七郎▽栄光賞Ⅱ鷹巣中学校スキー部女子リレーチーム
【町体協表彰】▽功労賞Ⅱ石上徳市郎▽栄光賞Ⅱ鷹巣クラブ男子バレーボール

地道な活動が認められる

鷹巣町婦人消防協力隊が全国表彰

2月25日、(財)日本消防協会から優良婦人消防隊として表彰された、鷹巣町婦人消防協力隊(中林洋子隊長)が役場に岩川町長を訪ね、受賞の報告をしました。

婦人消防協力隊は、地区組織の連合体として平成3年に結成され、高齢者宅訪問による防火思想の普及、炊き出し、小型ポンプ操法などに取り組んできている。報告に訪れた中林隊長は「あまり大きな表彰なので驚いている。これまでの地道な活動が評価されたのではないかと述べ、岩川町長が「この表彰を契機に、活動にさらに拍車をかけてほしい」と語りました。



表彰状、表彰旗をもって訪れた中林隊長



皆勤賞を受賞する出雲貴子さん、しょうやちゃん、くるみちゃん親子



演示発表する坊沢公民館「唱歌を歌う講座」の皆さん

交流深め、1年間を振り返る

平成11年度合同閉講のつどいを開催

3月2日、鷹巣町中央公民館と地区公民館合同による平成11年度定期講座「閉講のつどい」が受講生や講師、公民館職員などおよそ260人が参加して開かれ、1年間を振り返りながら交流を深めました。

主催者を代表して寺山清利中央公民館長が「1年間の学習で、皆さんは一回りも二回りも大きくなったように感じる。これから学習意欲を広げ、地域に還元してほしい」とあいさつしました。

続いて岩川町長が「私も皆さんと一緒にいたいと思う講座があつたが、機会がなく残念です。習得したことをしまっておかないで行動を起こして下さい。その行動が自分に跳ね返り、社会を変革することにもつてほしい」と述べました。

皆勤賞は次の方々です。（敬称略）

▽母と子のわくわく広場Ⅱ出雲貴子、出雲しょうや、出雲くるみ
石上砂羽子、石山かほ▽家庭で活かす料理講座Ⅱ佐藤史子、佐藤亜樹子▽盆栽講座Ⅱ藤野義美、藤野民子▽ふれあい手づくり講座Ⅱ堀部美佐子、成田悦子、高堰チヨ、千葉葉子▽レクリエーションダンスⅡ堀部美佐子、小野エイ子、成田悦子▽英語に親しむ講座（初級）Ⅱ清水まゆみ、清水聖晶、清水裕章▽英語に親しむ講座（中級）Ⅱ成田誠子▽唱歌を歌う講座Ⅱ照内キクエ、佐藤妙、三沢信子、木村ヒデ、戸沢トミ▽快汗リフレッシュ講座Ⅱ鈴木和子▽陶芸教室Ⅱ島山悦子▽ハーブ教室Ⅱ佐藤タツ子、九島ヒナ子、八代喜三恵、石川節子、佐藤富美子▽ふるさとの歴史教室Ⅱ桜田澪子、成田喜久彌、成田トヨ、佐藤征子、石田芳雄▽自然観察を楽しむ講座Ⅱ藤田礼子、亀山栄子、佐藤キミ、佐藤フサ、三沢信子、成田遼子▽公民館ジャーナルⅡ佐藤嘉美、河田啓子▽さわやかライフルⅡ成田博幸▽七日市公民館大正琴Ⅱ長岐和子、長岐シマ、長岐栄子、長岐香寿子、佐藤ツヨ、佐藤洋子、島山文子、岩本妙子、山城ノブ子▽カリニオサダンスⅡ鈴木クリスティナ、藤原ジュディ、工藤イメルダ、鈴木ロウエンナ、武石マリ、松浦口一デス

知識と経験を地域に生かそう

ホークスアカデミー卒業式

3月1日、中央公民館で鷹巣町ホークスアカデミーの卒業式が開かれ、卒業生13人に卒業証書が授与されました。

ホークスアカデミーは、豊かな経験と知識をさらに向上させ、地域やまちづくりに役立てようと開かれているもので、修業年数は2年。

卒業式では、学長の松田教育長が「我々の大脳皮質は学習によって理性を備える。これからも大脳皮質を刺激して、がんばって下さい」と式辞を述べ、岩川町長が「これまで研鑽したことを通じ、社会にいい影響を与えてほしい」と祝辞を述べました。



学長から卒業証書を授与される卒業生

鷹巣町議会議員一般選挙

(告示)
3月21日

投票日3月26日(日)

私の声 地域の声 町政にとどけ この一票



■投票入場券は届きましたか？

町選挙管理委員会では、町議会議員一般選挙の入場券を3月13日(月)に郵送しました。もし、配布もれの方がいましたら、下記町選管までご連絡下さい。

■不在者投票は3月25日まで

不在者投票は、投票日の3月26日に仕事や用事で、投票所で投票できない方のために設けられています。投票期間と時間は、選

挙告示される3月21日から投票日前日の3月25日までの午前8時30分から午後8時までです。(投票場所：役場1階町民相談室)

■投票にあたっての注意事項

- ①入場券は忘れずに持参しましょう。入場券は、投票する人が本人であることを確認するため交付するものです。もし、入場券を紛失した場合であっても、選挙人名簿に登録されていることが確認できれば投票できますので、棄権しないようにしましょう。
- ②身体の不都合などで字を書くことができない場合は、代理投票ができますので、棄権しないで投票しましょう。

◎選挙についてのお問い合わせ

鷹巣町選挙管理委員会

☎62-1111 内線233・直通62-4591

読書感想文・読書感想画コンクール



第35回鷹巣町読書感想文コンクール・第3回鷹巣町読書感想画コンクール（主催：鷹巣町教育委員会・鷹巣町読書会）の表彰式が2月27日、たかのす風土館で行われました。

今年は、読書感想文に107点、読書感想画に256点の応募があり、審査の結果、特選9点、入選40点、佳作48点が選ばれ、次の方々が表彰されましたのでご紹介します。（敬称略）

また、感想文特選で秋田県図書館協会から優秀賞を受賞した工藤健太郎さんの作品と感想画特選の3作品を紹介します。

読書感想文 コンクール

特選

▽藤田侑子（西小3年）友だちということ▽工藤健太郎（綴子小4年）「いのちあさがお」を読んで▽嶋田賢希（鷹巣小6年）五体不満足▽成田泉（鷹巣中1年）金子みすゞさんから学んだこと▽成田朋世（鷹巣南中2年）「銀河鉄道の夜」を読んで▽金香里（鷹巣高校1年）『自分いかにできないこと』

入選

▽武藤拓人（鷹巣小3年）▽小笠原美咲（西小3年）▽小林武史（西小3年）▽柳谷真一（鷹巣小4年）▽岩谷公貴（東小4年）▽長岐友博（南小4年）▽三澤咲（鷹巣小5年）▽三沢真実（東小5年）▽高橋美実（鷹巣小6年）▽澤藤なつみ（竜森小6年）▽川嶋麻美（竜森小6年）▽北嶋綾子（中央小6年）▽千葉幸生（南小6年）▽神成香澄（鷹巣南中1年）▽黒沢佑介（鷹巣南中1年）▽武藤杏奈（鷹巣中2年）▽武藤千穂（鷹巣中2年）▽本城祐貴（鷹巣南中2年）▽斉藤綾香（鷹巣高校1年）▽加賀谷優子（鷹巣高校2年）▽齋藤志津子（鷹巣高校2年）▽市川有希子（鷹巣高校2年）▽佐藤富雄（一

佳作

▽関亮太郎（鷹巣小3年）▽堀部詩織（竜森小3年）▽北嶋優子（中央小3年）▽中山美希（南小3年）▽戸澤有佑（西小3年）▽高橋修平（鷹巣小4年）▽松尾璃子（東小4年）▽山内紀子（綴子小4年）▽小塚智絵（中央小4年）▽戸澤亜美（西小4年）▽村上聖（東小5年）▽藤島友羽子（綴子小5年）▽畠山千絵子（綴子小5年）▽佐藤奈々恵（南小5年）▽岩谷暢子（西小5年）▽渡邊由佳（東小6年）▽長岐香織（南小6年）▽佐藤光太郎（南小6年）▽長崎恵理子（西小6年）▽嶺脇瑞穂（鷹巣中1年）▽田中美幸（鷹巣中1年）▽木村真李菜（鷹巣南中1年）▽佐藤真美（鷹巣南中1年）▽成田瑠弥（鷹巣南中1年）▽浪岡奈保子（鷹巣中2年）▽春日麻紀子（鷹巣中2年）▽成田恵（鷹巣中2年）▽戸沢直樹（鷹巣高校1年）▽金田麻利（鷹巣高校2年）▽七尾静佳（鷹巣高校2年）▽佐藤利子（一般・与助岱）

読書感想画 コンクール

特選

▽佐藤優奈（西幼稚園）くいしんぼ

入選

うの青虫くん▽藤嶋梢平（中央小1年）八方にらみのじゅつでねずみをやっつけているみけ▽清水茜（竜森小2年）しんじやいやだよ

佳作

▽奈良田奨生（北幼稚園）▽佐藤智也（北幼稚園）▽高橋宏一（西幼稚園）▽佐藤由衣（西幼稚園）▽神成優悟（七日市保育園）▽神成恵梨菜（七日市保育園）▽あべわたる（鷹巣小1年）▽佐々木一生（東小1年）▽澤藤雄大（竜森小1年）▽畠山望（中央小1年）▽佐藤宏亮（中央小1年）▽柴田早紀（中央小1年）▽高橋沙綾（鷹巣小2年）▽松尾周（東小2年）▽堀部憲正（竜森小2年）▽成田美華（南小2年）▽長岐隆（南小2年）

「いのちのあさがお」を読んで

綴子小学校4年 工藤 健太郎

この世に生まれてきたのは、当たり前のことと思っていたのに、命を大切にしていかなければ、自分もコウスケ君にもうしわけないと思う。

生きたくても、「白血病」という治らない病気のため、生きる時間がかぎられる。もし自分がそうになったらどうするか。ぼくだったら暗くは生きたくない。毎日笑顔ですごしたい。一生分のしたい事を、全部は無理でも一つずつこなしたい。人間同士のつながりを大切に、家族はもちろん、友達との輪や友情もどんどん広げていきたい。これは、お金では得られないきょうなことで。

自分がかぜでねこんだ時のお母さんの心配そうな顔を思い出した。好きな物をなんでも口に運んでくれる。

「あつ、まるでどの様気分だ。」

お母さんとずっといっしょにいられるから、すぐは治りたくないと思ってしまう。でも心配はかけられない。治るかぜでさえこのじょうたいなのに、白血病といわれたコウスケ君の家族の思いは計り知れないものであったろう。どんなにショックだったか、ぼくには想像もつかない。コウスケ君も「いつ治るのかなあ」と、よくなることばかり考えていたと思う。

けれども、コウスケ君はたった七年間で天国へ旅立ってしまった。お母さんはコウスケ君が育てていたアサガオの花を、続け

て育てることにした。お母さんには、ぼくと開いたきれいなアサガオがそのままコウスケ君の笑顔に見えたにちがいない。アサガオを育てることは、どれほどお母さんの心の支えになったことだろう。生きていくため、人間はだれでも心の支えは必要だ。その点、このアサガオはどんどん大きくのびていくから、コウスケ君の成長と同じように感じられたのだと思う。

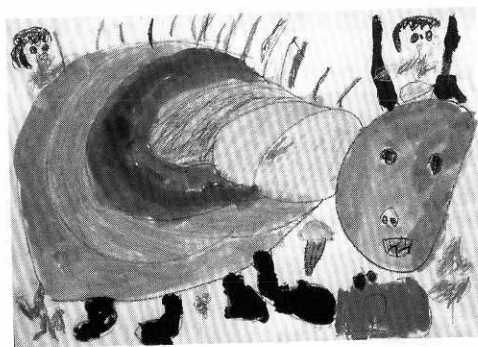
ぼくの心の支えは何だろう。家族がはげまし合う、好きな物が食べられる、好きな事ができる。当たり前のことなんだけど、これが幸せなのかもしれない。

コウスケ君のお母さんは、とれたアサガオの種をこつずいバンクの人たちと配分する。全国の白血病患者と戦っている人たちと同じ気持ちで一しけんめい配っていたにちがいない。白血病患者の人にとって最後の手段であるこつずい植の可能性にかけて必死に呼びかけるのだ。天国のコウスケ君にとどくように、ぼくだったらこう言うよ。

「コウスケ君、君と同じ運命で死んでいく人を少しでもへらすために、ぼくも大人になつたらこつずいバンクに登録するよ。」この本から学んだことは、人間の命の大切さと病気のおそろしさである。今、この生きている時間、「何事も一しけんめいがんばろう。」「病気になるないように、何でも食べよう。」と思ひながら、本を閉じた。

くいしんぼうの青虫くん

西幼稚園 佐藤優奈



しんじやいやだよ

竜森小学校2年 清水 茜



八方にらみのじゅつで
ねずみをやっつけているみけ

中央小学校1年 藤嶋梢平





Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!
Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!
Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy Healthy !!

3月の健康ごよみ

◎お問い合わせ

鷹巣町保健センター ☎62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と母親学級 I

日時 27日(月)

受付 午後 1:00~1:10

終了 午後 3:00頃

持参 印鑑

◎母親学級 II

日時 16日(木)

午前 9:30~12:00

持参 母子健康手帳・テキスト・バスタオル

※動きやすい服装でおいで下さい。

平成11年11月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日程 28日(火)

時間 午後 1:00~1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成11年8月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児健康診査

日程 28日(火)

時間 受付 午前 9:30~9:40

持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成11年度 子育て講演会

日時 3月27日(月) 午前10:00~12:00

場所 鷹巣町保健センター

対象 育児中のお母さん

内容 講話「子どものしつけ」

講師 鷹巣教会幼稚園 園長 岡村 宣氏

申込み 参加できる方は3月22日(水)までに、
鷹巣町保健センターにお申し込み下さい。

※託児所も準備しておりますので、皆さん
お誘い合わせのうえご参加ください。ご
利用の方は育児グッズを持ってくる下
さい。

平成12年度 予防接種日程表ができました

日程は4月16日号に掲載予定で
すが、日程表が必要な方は保健セン
ターへおいで下さい。予防接種につ
いてのお問い合わせは、保健セン
ターへ。

3月15日~21日 こころの健康づくり週間

疲れたら、つくる「こころの休養日」STRESSでストレス予防を!

SPORT (運動): 楽しく適度な運動で、心も体もいきいきと。
TRAVEL (旅行): 隣町を散歩したり、週末にハイキングしたりして気分転換を。
RECREATION (レクリエーション): 時には仲間とわいわい騒いで。
EATING (食生活): バランスのとれた食事で体調を整えよう。
SLEEP (睡眠): なるべく12時には眠りにつこう。
SMILE (笑顔): 明るい笑顔でこころも明るく。

参考: 21世紀の健康歳時記より

健康相談

◎定例健康相談 (保健センター)

日程 22日(水)

時間 午前10:00~12:00 午後1:00~3:00

内容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「老人ボケを防ぐ」

◎いきいき健康相談 (鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前9:30~12:00 (祝日は
午後1:00~4:00 休みです)

内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30~9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
16	木	奈 良 医 院	62-1146
17	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
18	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
19	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
20	月	近 藤 医 院	62-1155
21	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
22	水	北 秋 中 央 病 院	62-1455
23	木	と し ま 医 院	62-1267
24	金	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
25	土	津 谷 内 科	62-2261
26	日	藤 原 医 院	62-2882
27	月	たむら内科クリニック	63-2700
28	火	北 秋 中 央 病 院	62-1455
29	水	佐々木産婦人科医院	62-1210
30	木	奈 良 医 院	62-1146
31	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420

○ 応急の診察を要する患者。
○ 往診はしていません。
○ 仕事や職場の都合で夜間
診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。
※年齢・病気の病状にかかわ
らず当番医に電話等でご相
談ください。



Brushing!

虫歯のない子

... 1月6日 の3歳児健診から ...
3月1日

健康はよい歯から



これからも
歯を大切にネ



南鷹巣
たむら じゅんやちゃん



元 町
とざわ みはりちゃん



平成町
まつおか せいやちゃん



小 森
ささはら まゆちゃん



南鷹巣
さとう かえでちゃん



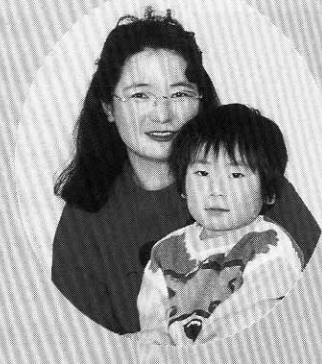
舟 場
さくらば いぶきちゃん



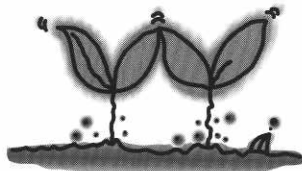
舟 場
たけいし みずほちゃん



東中岱
せがわ しゅうへいちゃん



小 森
さとう かずとちゃん



福祉メモ

80号

「住宅改善」 仕合わせ運ぶ「手すり取り付け隊」

福祉ワーキング第3グループ「住宅改善」は、グループの話し合いの中で「自分にできる日曜大工で隣のおばあちゃんから大変喜ばれた」という経験を聞き、困っているけれど、どうして良いかわからない人たちにグループでできることをやろうと「手すり取り付け隊」を出動し3年になりました。

第1回 平成10年2月21日(土) 8世帯

第2回 平成11年2月28日(日) 9世帯

第3回 平成12年2月13日(日) 8世帯

第1回については前に「福祉メモ」56号で報告しましたが、その後の状況についての感想などわかったのでお知らせします。

成田勝道さんのお宅で「トイレとお風呂」に希望を出しましたが、玄関・廊下・台所にも手すりをつけました。妻のアキさんも一度転倒したのがきっかけとなって以来、恐怖が先



に立ち、家中を這って移動するようになっていたのですが、手すりのおかげで現在は立って行動できるようになりました。「手すりひとつで、こんなに生活が変わるなんて!」と夫婦そろって感激していました。

「最高だ!」「すばらしい!」「百二十点だ!」と嬉しそうに繰り返していました。

山田チエさんは膝に電気療法を施すため病院通いをしていました。手すりをつけようと言い出したのは長男の隆さんでした。足の自由がきかず何かと不便そうだったチエさんのために、「広報」の「手すり取り付け隊」を見て、すぐ役場に連絡しました。

現地調査に入った人達は、チエさんに実際に動いてもらって、手すりの必要な箇所を的確に定めていきました。

手すりがとりつけられ、チエさんの玄関先での動きもかなりスムーズになって、外出がおっくうでなくなりました。チエさんのお宅には同年代のお友だちが、同じようにその手すりにつかまりながら集まってきて、大きな薪ストーブを囲んで和やかなおしゃべりをしています。チエさんの生活は大きく変わりました。

第二回、平成11年2月28日(日)は吹雪でしたが、4つの班に分かれて9世帯に“出動”し、皆さんに喜ばれました。「ほんのちょっとの工夫」で生活はもとより、心の持ち方まで大きく変わることだってあることを、グループ員はあらためて実感できる「手すり取り付け隊」でした。しあわせは、運ぶだけではなく、倍になって持ち帰ってくるのです。



次号につづく

福祉のまちづくりワーキンググループ 福祉行政サービス

取材と文 長崎 久 小野 昭治 堀部 秋子 嶺脇 友一



中央公民館 ☎62-1130

【3月のロビー展】切り絵同好会

3・18(土)～20(月)

第11回鷹巣町美術展覧会(町展)

(20日は15:00まで)

9:00～17:00

4・10(月)更生保護婦人会総会

13:00～15:00



スポーツ ☎62-3800

3・26(日)大館北秋家庭バレーボール審判講習会
鷹巣体育館



ファルコン ☎62-3311

3・18(土)おはなしでてこい 14:00～15:00

3・19(日)特別企画「介護保険がやってきた」

14:00～16:00

3・25(土)土農塚ピアノ教室発表会 13:30～16:00

3・26(日)杉淵ピアノ教室発表会 13:30～16:00

4・2(日)(財)日本民謡協会秋田県支部

発表会 前売1000円 当日1500円

12:00～17:00

参加者募集

若い方からちょっとお腹の?
気になる方まで男女不問です

ストリートホッケー

をしてみませんか

ストリートホッケーは靴をはいて行うホッケーです。英国やニュージーランドやカナダなどの外国人と一緒にプレーしませんか。

日時 毎週月曜日 19時から21時まで

場所 鷹巣町サブ体育館(見学自由です)

◎お問い合わせ ☎62-1111 内線 425

生涯学習振興課 文化・遺跡係

国際交流員 キャサリン・ケアリー

4月からの時刻表

あきた北空港を

みんなで利用しましょう

東京便 羽田 → あきた北 → 羽田
11:35 12:40 13:15 14:25

大阪便 大阪 → あきた北 → 大阪
16:20 17:35 18:10 19:40

それぞれの便に合わせて、リムジンバスが運行されていますので、ご利用下さい。

(鷹ノ巣駅～秋北バス鷹巣営業所～あきた北空港)

◎リムジンバスのお問い合わせ

秋北バス鷹巣営業所 ☎62-1178

国際交流事業

アイリッシュフェスティバル

セント・パトリック・デー



アイリッシュダンスを体験してみませんか。アイリッシュダンスはとても簡単です。国際交流員やALTの外国人たちも多数参加します。楽しみながらアイルランドの伝統・文化にふれるよい機会です。ぜひおいでください。

日時 平成12年3月18日(土) 18時オープニング(17時開場)

会場 鷹巣中央公民館 3階大教室

会費 500円(簡単な料理、飲み物代等)

参加するときは 緑の物(洋服、アクセサリ、なんでも)を身につけてきてください。

◎申し込みお問い合わせ 鷹巣町教育委員会生涯学習振興課 ☎62-1111 内線 425

国際交流員 キャサリン・ケアリー 文化・遺跡係

善意

ありがとうございました

香典返し

- 岩本 純一さん(岩 脇)から亡母 洋子さん
- 神成 ワカさん(高村岱)から亡兄 畠山 寿さん
- 成田 豊人さん(住吉町)から亡父 富治郎さん
- 小笠原喜栄治さん(綴子太畑)から亡父 甚太郎さん
- 岩谷 恵一さん(摩 当)から亡父 佐一郎さん
- 桜庭 元広さん(大 町)から亡父 鎌二さん
- 小塚 定美さん(堂ヶ岱)から亡母 タカさん
- 高橋 輝一さん(住吉町)から亡父 善次郎さん
- 柴田 耕造さん(前 野)から亡母 カチさん

ただいま受付中です

交通災害共済・不慮の災害共済

この共済制度は、交通災害共済掛金1人年額400円と不慮の災害共済掛金1人年額600円を払い込むと、不幸にして交通事故等により死亡、負傷または障害の残った方には15,000円から110万円までの共済金が支払われるものです。今年も家族そろってセットで加入しましょう。

共済期間は毎年4月1日から翌年3月31日までです。随時受け付けていますのでお気軽においでください。

◎申し込みお問い合わせ 役場住民サービス課
交通防災係 1階4番窓口 ☎62-1111
内線126、127

(訂正とお詫び)

3月1日号P7の女性議員の氏名で佐藤美由紀さんのところを佐藤美由起さんに訂正し、お詫びいたします。

お知らせ

「広報たかのす」を製本しませんか

- 製本年 平成11年(1/1号～12/16号)
- 製本代 1冊 650円(消費税込)
- ※製本を希望される方は、3月24日(金)までに製本代金を添えて、広報広聴係にお手持ちの広報紙を届けてください。
- ※製本の関係上、広報紙以外のチラシなどははさまないようにしてください。

◎申し込み・お問い合わせ

総務財政課広報広聴係 ☎62-1111 内線222

お知らせ

固定資産税台帳の縦覧ができます

平成12年度の固定資産税の基礎となる資産台帳が次により縦覧できます。

- 期間 4月3日(月)～24日(月) 土、日、祭日は除く
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 役場税務課資産税係 1階16番窓口
☎62-1111 内線175

※平成12年度の納税通知書、課税明細書は、5月上旬に発送する予定です。

人口と世帯数

2月29日現在 住民基本台帳による	総人口	22,614人(19人減)
	男	10,796人(15人減)
	女	11,818人(4人減)
	出生	12人 転入 38人
	死亡	32人 転出 37人
	世帯数	7,670世帯(3世帯減)

年金だより

71号

～国民年金保険料はまとめて納めると割引になります～

国民年金保険料は、4月から前年据置の月額13,300円です。役場から送られる納付書を使って指定された金融機関で納められるよう、よろしく願います。また、納め忘れがないように預金口座から自動的に引き落とす口座振替もありますので、どうぞご利用下さい。

このほか、一定期間(12カ月・6カ月)の保険料を前もって納める『前納』の制度があり、年5.5%の利率によって計算された額が割引されます。例えば、平成12年4月分から1年間の保険料を毎

月納めると、 $13,300円 \times 12カ月 = 159,600円$ となりますが、12カ月前納した場合は155,750円となりますので、3,850円が割引されます。

『前納』は毎月納める手間が省け、納め忘れもなく、さらに保険料が割引される、とても有利な制度です。ぜひご利用ください。

『前納』を利用する方は有効期限があります。4月28日(金)までに納付するようにして下さい。



慶弔だより

2月16日～29日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

柳谷 朋典 (孝典 靖子) 二男 摩 当
佐藤 冬華 (威義 麻子) 長女 高 野 尻
岩谷 悠平 (哲 由紀子) 二男 舟 見 町
工藤 美幸 (一平 和美) 二女 深 関
藤原 舞生 (誠 友香) 二女 高 村 岱
渡辺 瑠海奈 (寛 奈緒美) 二女 松 葉 町



お二人の前途を
祝福します

(五十嵐 純 一 あけぼの町
九 嶋 美 雪 岩 脇
小笠原 哲 士 大 曲 市
久留嶋 富士子 岩 脇

おくやみ申し上げます

津谷 喜男 (76歳) 松 葉 町
山本伊三郎 (77歳) 宮 前 町
齊藤 キミ (82歳) 太 田
小塚 一夫 (68歳) 材 木 町
千葉千代治 (81歳) 伊 勢 町
成田 忠一 (72歳) 松 葉 町
沢藤 寅五郎 (85歳) 新 舟 見 町
大坂 キ子 (97歳) 吉 野
鈴木 愛子 (80歳) 上 舟 木
藤本 廣 繁 (62歳) 松 沢
出川 サト (81歳) 綴子下町

平成11年度鷹巣町職員採用試験 (保健婦・士及び学校校務員)の 最終合格者の発表

保健婦・士 2名
学校校務員 2名

◎採用試験結果のお問い合わせ
総務財政課 総務係 ☎62-1111



のことは



2月27日、鷹巣町中央公民館で「子どもたちの郷土芸能合同発表会」が開かれ、「駒踊り」や「奴踊り」を披露しました。

この発表会は、青少年育成国民運動実践調査研究委員会（千葉文吉代表）が「学校外活動における福祉活動の推進」をテーマとした活動の一環として開催されたものです。

この日の発表会には、竜森小学校の「駒踊り」と「奴踊り」、綴子下町の「奴踊り」が参加し、笛や太鼓にあわせて勇壮で華麗な踊りを披露していました。

この日はスキー大会などと重なったことから、参加団体は2団体となりましたが、父母や招待を受けた「ケアタウンたかのす」やデイサービスの利用者などから、大きな拍手が送られていました。

北秋田福祉事務所と鷹巣保健所が統合し 「鷹巣阿仁健康福祉センター」に!

北秋田福祉事務所と鷹巣保健所が統合し、今年の4月から「鷹巣阿仁健康福祉センター」に変わります。

これは、福祉事務所と保健所が行っている保健・医療・福祉サービスを一体的・総合的に推進するとともに、地域住民の利便性の向上を図ることを目的とするものです。

この「鷹巣阿仁健康福祉センター」は、当分の間、現在の北秋田福祉事務所と鷹巣保健所の場所にそのまま設置され、業務内容にも変更はありません。

なお、北秋田福祉事務所については、4月から大館市に県の北鹿福祉事務所が新設されるのに伴い、「鷹巣阿仁福祉事務所」に名称が変更になります。

◎統合に関するお問い合わせ

鷹巣保健所 ☎62-1165 北秋田福祉事務所 ☎62-1275

入場無料

今回のトークでは、ビッグなゲスト2人が来町。

“介護保険”を中心にして、大熊由紀子氏、浅野史郎氏、岩川徹がそれぞれ介護保険と福祉・自治体・政治との関わりについて熱く語ります。

とき **3/19** (日)

14:00 開会
16:00 閉会

ところ たかのす風土館(ファルコン)



特別企画

「介護保険がやってきた」

“いよいよ市町村が面白い”

14:10~16:00

朝日新聞論説委員
宮城県知事
鷹巣町長

大熊由紀子氏
浅野史郎氏
岩川徹



大熊由紀子氏

東京大学教養学部卒。卒業後朝日新聞社に入社。科学部次長をへて論説委員となり、主として医療、福祉、技術の社説を担当。主著「寝たきり老人」のいる国いない国一真の豊かさへの挑戦(北泉社)は、「日本の福祉を変えた本」としてベストセラーになる。



浅野史郎氏

東京大学法学部卒。70年厚生省に入り、93年11月、厚生省生活衛生局企画課長で退職。同年、宮城県知事選挙に出馬し当選。現在2期目。著書に「豊かな福祉社会への助走」(パート1、2: ぶどう社)、「福祉立国への挑戦〜ジョギング知事のはしり書き〜」(本の森)など多数。



岩川 徹

主催 鷹巣町介護保険事業計画をつくる会、福祉のまちづくりワーキンググループ、鷹巣町
◎お問い合わせ 総務財政課総合イベント調整係 ☎62-1111 内線 223